

学習課題（予習・復習）		1回の学習目安 （時間）
配布プリントに基づき復習すること		4
授業計画		
第1回	はじめに 保育における幼児教育の意義 教育制度と社会 家庭と社会・保育者や教師の役割とは	
第2回	社会・家族と子ども(1) ルソーの子ども観 自然観的教育の系譜 「子どもらしさ」を支える幼児教育とは 家庭や地域共同体における子育て観の変遷	
第3回	社会・家族と子ども(2) 日本における教育の歴史－社会の近代化と家族・家庭による教育の始まり	
第4回	教育思想・歴史(1) 児童中心主義の教育思想、ルソー、ペスタロッチ、フレーベル	
第5回	教育思想・歴史(2) 児童中心主語の教育思想、モンテッソーリ、デューイ、倉橋惣三	
第6回	公教育とは(1) 公教育とは何か、西洋における近代教育制度の成立と学校 【小テスト①の実施】	
第7回	公教育とは(2) 日本における公教育の成立過程－近代から戦後教育まで	
第8回	公教育とは(3) 日本の公教育を巡る現代的課題－歴史的な視点から考える	
第9回	公教育とは(4) 教育制度と関係法規、学校教育と社会教育、諸外国の学校制度と日本	
第10回	公教育とは(5) 教育行政の理念と仕組み、教育制度・行政の今日の課題とは	
第11回	今日の幼児教育・保育を巡る課題(1) 保幼小連携、小学校への接続	
第12回	今日の幼児教育・保育を巡る課題(2) 新しい学力観と非認知能力 【小テスト②の実施】	
第13回	今日の幼児教育・保育を巡る課題(3) 「開かれた学校づくり」とは、チーム学校への対応と幼児教育、学校教育と保育	
第14回	今日の幼児教育・保育を巡る課題(4) 地域と保育施設との連携、危機管理と保育、生涯学習時代の幼児教育の意義	
第15回	まとめ 保育における「教育」とは、現代的課題に対応できる責任ある保育者となるために学習の振り返り	
テキスト	特になし	
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を持参する その他必要な資料などは授業中に適宜紹介する	

課題に対するフィードバックの方法	学期末試験の他に、授業内で小テストを数回行います。小テストは採点後に返却し、約1ヶ月間は確認できるように設定しています。
学生へのメッセージ・コメント	授業内容は、一年次に履修した「保育原理」がベースとなっている。「保育原理」での学習内容を復習しておくこと。 *講義内容は「保育原理」に比べて難しくなりますが、これまでの経験等と結びつけながら自分なりに理解してください。 *配布プリントは、穴埋めノートプリント形式にしています。ノートプリントと課題は、最終的に提出を求め、評価の対象とします。提出物や課題は提出期限を守るようにして下さい。